

第76期報告書

平成22年4月1日～平成23年3月31日

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたびの東日本大震災により被災された皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。
ここに、第76期（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）のご報告を申し上げます。

■営業の概況

当連結会計年度の世界経済は、米国の景気回復や高い成長率が続くアジア経済などの影響もあり、総じて緩やかな成長が続きました。

国内経済においては、世界経済の成長を受け緩やかに持ち直しつつありましたが、円高の進行や景気対策が一段落した年度後半は景気回復のペースが鈍化しました。

風水力機械業界においては、アジアや中東などの海外向けの増加や、国内の民需向け・官需向けが持ち直している状況はありますが、円高の影響などもあり、依然として受注競争は厳しい状況が続いております。

このような環境下で、当社グループは積極的な営業活動を展開しましたが、当連結会計年度における受注総額は154億8百万円（前連結会計年度比3.5%減）となりました。

■業績の概要

◇売上高／損益

売上高については、前連結会計年度に比べ22.2%減少の188億34百万円を計上しました。

利益面については、前連結会計年度に比べ売上高が減少しましたが、製品コスト削減と営業・管理費用の効率向上を図った結果、営業利益は9億2百万円（同47.4%減）を確保しました。また、経常利益は前連結会計年度に比べ営業外費用が増加したことにより8億83百万円（同49.7%減）となり、当期純利益は4億41百万円（同57.5%減）となりました。

期末受注残高は118億75百万円（同22.4%減）となっています。なお、平成21年度から本格導入した工事進行基準により受注年度内の売上高が増えるため、受注残高は減少する傾向があります。

◇配当

当期の配当金につきましては、1株当たり期末配当40円（普通配当30円と創業100周年記念配当10円の合計額。中間配当とあわせた通期では60円）とさせていただきます。

また、次期の配当金予想額につきましては、1株当たり年間配当40円を予定しています。

■次期の見通し

当社の第4次中期経営計画の初年度となる平成23年度は、東日本大震災の影響や長引く円高などで国内経済の停滞が予想されますが、世界経済の緩やかな成長により、海外の需要は拡大することが予想されることから、積極的に海外向け受注の伸張を図ります。そのため、海外向けの受注増加等に備え、社員のモチベーション向上を目指した取組を通じて、世界に通用する人材育成を推進します。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年6月

代表取締役社長 柳瀬宜浩

サウジアラビアの原油生産・処理プラント向け火力発電設備用高圧多段ポンプの納入



● ボイラ給水用高圧多段ポンプ

当社は近年、石油開発・石油化学プラント向けを中心とした海外市場展開を積極的に進めており、中でも付加価値の高い高圧多段ポンプの受注に注力してきました。その結果、これまでの海外納入実績や製品の品質が評価され、技術・品質基準が世界一厳しいと言われるサウジアラビア企業からポンプの指定調達先として登録を受けました。

写真の高圧多段ポンプは、サウジアラビアの日産90万バレルの原油を生産・処理するプラント施設内の火力発電設備に納入するものです。本ポンプは、火力発電用蒸気タービンに蒸気を送り出すボイラへ給水するために使用されます。

サウジアラビアの石油精製プラント向け硫黄回収用多段ブロワの試運転開始

サウジアラビアの石油精製プラント向け硫黄回収用多段ブロワの工場試運転を開始しました。同プラントは、日産40万バレルの原油を精製し、主にディーゼル燃料とジェット燃料などの高品質な石油製品の生産を目的としています。

原油の精製過程の脱硫装置にて硫黄分が回収されますが、当ブロワは、その脱硫装置の反応炉に高圧の空気を送るためのものです。また、送り出す空気の圧力は当社実績最大クラス(95kPa)となっています。



● 工場試運転中の硫黄回収用多段ブロワ

● ポンプ

前連結会計年度に比べ官需向けが減少し、受注高は91億33百万円（同21.0%減）となりました。



●火力発電所向け消火用海水ポンプ

● 送風機

前連結会計年度に比べ海外向け及び官需向けが増加しましたので、受注高は48億16百万円（同62.4%増）となりました。



●ガス精製プラント向け硫黄回収用多段ブロワ

● バルブ

前連結会計年度に比べ官需向けが減少し、受注高は1億83百万円（同53.1%減）となりました。

- 浄水場送水ポンプ吐出圧制御用
ACサーボモータ駆動ロートバルブ



● その他

前連結会計年度に比べ、（その他製品）に含まれる子会社の受注が大幅に増加しましたので、受注高は12億75百万円（同22.6%増）となりました。

- 揚水機場向けポンプ制御盤



連結財務諸表

●連結貸借対照表 (平成23年3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	15,275	流動負債	6,333
現金及び預金	2,128	支払手形及び買掛金	4,263
受取手形及び売掛金	9,571	未払法人税等	250
有価証券	1,668	前受金	431
仕掛品	1,224	受注損失引当金	154
原材料及び貯蔵品	126	製品保証引当金	108
その他	555	役員賞与引当金	48
固定資産	6,454	その他	1,077
有形固定資産	3,154	固定負債	1,052
建物及び構築物	1,967	退職給付引当金	882
その他	1,187	役員退職慰労引当金	11
無形固定資産	190	その他	158
投資その他の資産	3,110	負債合計	7,385
投資有価証券	1,881	(純資産の部)	
その他	1,280	株主資本	14,122
貸倒引当金	△51	資本金	810
資産合計	21,730	資本剰余金	111
		利益剰余金	13,621
		自己株式	△420
		その他の包括利益累計額	222
		その他有価証券評価差額金	199
		繰延ヘッジ損益	22
		純資産合計	14,344
		負債及び純資産合計	21,730

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示している。

●連結損益計算書 (平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
売上高	18,834
売上原価	14,751
売上総利益	4,082
販売費及び一般管理費	3,180
営業利益	902
営業外収益	148
受取利息	23
受取配当金	36
雑収入	88
営業外費用	166
雑損失	166
経常利益	883
税金等調整前当期純利益	883
法人税、住民税及び事業税	246
法人税等調整額	195
少数株主損益調整前当期純利益	441
当期純利益	441

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示している。

●連結株主資本等変動計算書 (平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本				株主資本合計	その他の包括利益累計額			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益累計額合計		
平成22年3月31日残高	810	111	13,406	△378	13,949	264	△23	240	0	14,189
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△227		△227					△227
当期純利益			441		441					441
自己株式の取得				△41	△41					△41
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						△64	46	△18	△0	△18
連結会計年度中の変動額合計	-	-	214	△41	172	△64	46	△18	△0	154
平成23年3月31日残高	810	111	13,621	△420	14,122	199	22	222	-	14,344

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示している。

財務諸表

●損益計算書 (平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
売上高	18,145
売上原価	14,295
売上総利益	3,849
販売費及び一般管理費	3,019
営業利益	829
営業外収益	156
受取利息	23
受取配当金	39
雑収入	93
営業外費用	161
雑損失	161
経常利益	824
税引前当期純利益	824
法人税、住民税及び事業税	207
法人税等調整額	203
当期純利益	413

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示している。

●株主資本等変動計算書 (平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

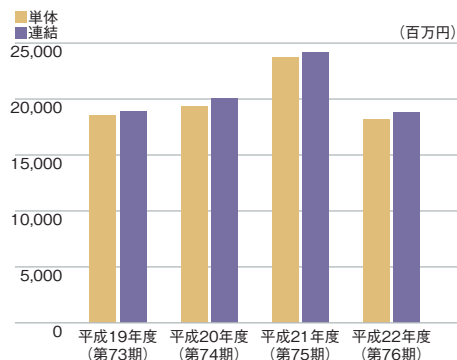
(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等				純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益		評価・ 換算 差額等 合計
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	利益 準備金	その他 利益 剰余金						
平成22年3月31日残高	810	28	82	202	13,050	△378	13,795	264	△23	240	14,036
事業年度中の変動額											
剰余金の配当				△227			△227				△227
当期純利益				413			413				413
自己株式の取得					△41	△41					△41
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額 (純額)								△64	46	△18	△18
事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	186	△41	144	△64	46	△18	126
平成23年3月31日残高	810	28	82	202	13,236	△420	13,940	199	22	222	14,162

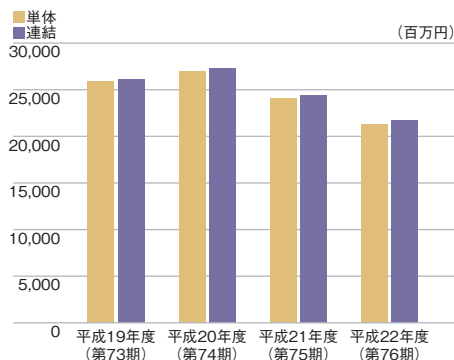
(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示している。

財務ハイライト

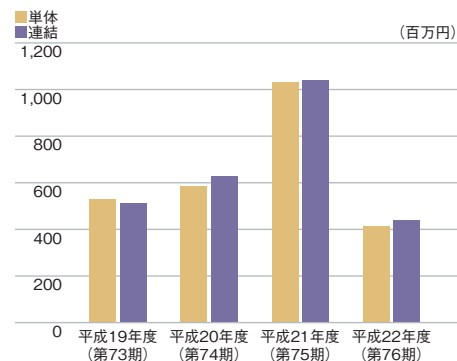
●売上高



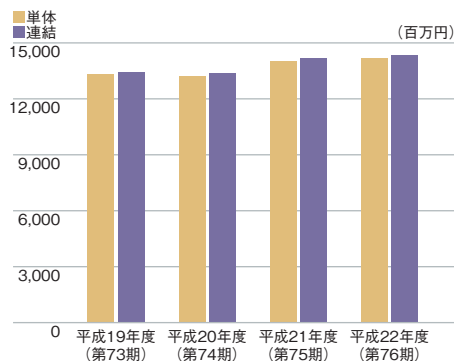
●総資産



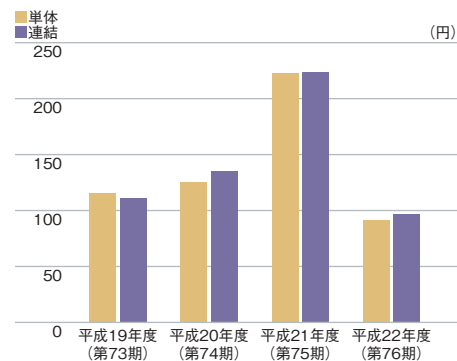
●当期純利益



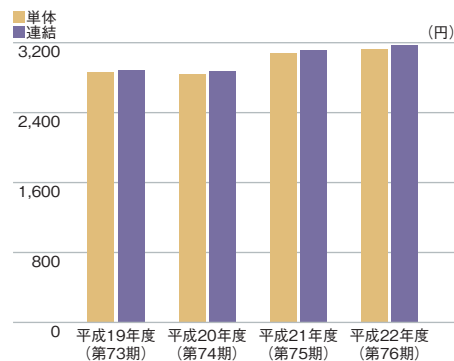
●純資産



●1株当たり当期純利益



●1株当たり純資産額



株式の状況

(平成23年3月31日現在)

■発行可能株式総数	19,107,600株
■発行済株式の総数	4,776,900株
■株主数	2,610名

●大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社GM INVESTMENTS	506	11.20
三井住友海上火災保険株式会社	202	4.47
明治安田生命保険相互会社	175	3.88
電業社取引先持株会	162	3.58
株式会社鶴見製作所	130	2.88
株式会社明電舎	127	2.82
財団法人生産技術研究奨励会	120	2.65
住友生命保険相互会社	117	2.60
日本生命保険相互会社	105	2.32
株式会社三菱東京UFJ銀行	104	2.31

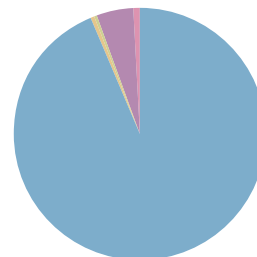
(注) 1. 当社は、自己株式(251千株)を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。

2. 持株比率は発行済株式の総数から自己株式数を控除して計算しております。

●株主構成

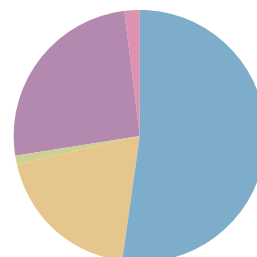
所有者別株主比率

■個人・その他	2,446名	93.72%
■金融機関	13名	0.50%
■証券会社	11名	0.42%
■その他の国内法人	124名	4.75%
■外国法人等	16名	0.61%



所有者別持株比率

■個人・その他	25,185百株	52.80%
■金融機関	9,296百株	19.49%
■証券会社	41百株	0.09%
■その他の国内法人	12,346百株	25.89%
■外国法人等	823百株	1.73%



会社の概況

(平成23年3月31日現在)

●会社の概要

- 商号 株式会社 電業社機械製作所
(DMW CORPORATION)
- 所在地 東京都大田区大森北一丁目5番1号
〒143-8558 TEL 03 (3298) 5115
- 資本金 810,000千円
- グループ従業員数 624名 (うち契約社員84名、パートタイム勤務者32名)

●主な製品内容

機種	製品名
ポンプ	渦巻ポンプ、斜流ポンプ、軸流ポンプ、水中モーターポンプ、その他各種ポンプ
送風機	ターボファン、翼形ファン、ラジアルファン、軸流ファン、ターボブロワ、その他各種送風機
バルブ	ロートバルブ、ハウエルバンガーバルブ、その他各種バルブ
その他	配電盤、電気計装制御装置、電気通信制御装置、曝気循環装置、除塵機、回転円板装置等

●取締役、執行役員及び監査役 (平成23年6月29日現在)

代表取締役社長 最高執行役員社長	柳 瀬 宜 浩
取締役専務執行役員	土 屋 忠 博
取締役上席常務執行役員	山 本 昇
取締役常務執行役員	浅 見 幸 男
取締役上席執行役員	彦 坂 典 男
上席執行役員	杉 谷 恒 也
執行役員	山 本 俊 明
執行役員	戸 泉 勝 喜
執行役員	鯉 沼 博 行
執行役員	村 林 秀 晃
執行役員	浜 田 耕 一
常勤監査役	岡 田 洽 史
常勤監査役	深 田 博
監査役	北 村 康 男
監査役	松 村 俊 夫

株主メモ

- 事業年度 ■ 4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日 ■ 3月31日
中間配当金受領株主確定日 ■ 9月30日
定時株主総会 ■ 毎年6月
株主名簿管理人 ■ 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同連絡先 ■ 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL 0120-232-711 (通話料無料)
- 上場証券取引所 ■ 東京証券取引所
公告の方法 ■ 電子公告により行う
公告掲載URL <http://www.dmw.co.jp/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内



当社ホームページ ▶ <http://www.dmw.co.jp/>

 株式会社 **電業社機械製作所**

〒143-8558 東京都大田区大森北一丁目5番1号
TEL (03) 3298-5115 (代表)

